

心しぼむリストラ経営

ルネサス懇

＜発行者＞
ルネサス関連
労働者懇談会
(ルネサス懇)
意見と情報は、
〒142-0043
東京都品川区二葉
2-20-8 染野ビル
(電機労働者
懇談会気付)
(03) 6421-5323

電機・情報ユニオンへの相談は、



物価上昇が続くなか、2025年も平均で5%前後の値上げが予想されている一方で、ルネサスはベースアップを一向に実施する気配が無いばかりか、定期昇給まで延期するなど、社会情勢から逆行しています。

しかも今年実行した指名退職リストラは、今後定期的に実施される恐れがあります。雇用も賃金もないがしろにするリストラ経営に、社員からも厳しい疑いの視線が注がれています。

今号では、今週さっそく寄せられた職場の声をいくつか紹介します。

低賃金高リスクではたまらない

おそらく、各部署に退職ノルマが課され、ノルマ達成のために、評価とは関係なく会社残り年数の少ない人を選んで、「生贄」として人事に差し出しているのだと思います。こんなことが毎年繰り返されると考えると恐ろしい。

CEOは米国の会社の人員削減を目指しているのでしょう。しかし、ここは日本です。日本には日本の法律があります。しかも、ルネサスは業界内で賃金が低く、定期昇給も凍結されています。低賃金、高リスクではたまりません。

社長は責任をおしつけるな

ルネサスの拠点のある国の中には、昇給が法律上義務付けられているところもあるらしいです。こういう国に住みたい。

柴田さんは、リストラと給料上げしないことが、どれだけ経営者としての能力が無いかが自覚した方がいい。株価が上がらなくて残念ですね。失敗を従業員に押し付けるな、です。

リストラのたび気持ちが落ち込む

私の職場の何人かは、人員削減の発表のたびに、気持ちが落ち込み、仕事へのモチベーションが下がると言っています。

定昇延期の真の意図は

定昇延期の意図は、金銭的な効果よりも社員を精神的に圧迫するためではないかと思っています。つまり「定昇延期せざるを得ないほど厳しい状況にある」との印象操作で、リストラを正当化するのが目的です。だからいつまで待っても、会社からも労働組合からも数値を使った納得の行く説明が出てこないのでしょう。社員を馬鹿にしていますね。

リストラに疲れ果てました

今から10年くらい前まで、毎日「今日こそは、今日こそは」という気持ちで出社していました。しかし社員への侮蔑の念のじみ出るような賃下げがあり、その後もずっとベースアップ無し、そして遂には定昇まで延期しながら、それに反比例するかのようなCEOの超高額報酬。そして極め付きが人員削減リストラ。頑張ろうとしている自分がいかにも卑屈に思え、みじめで、やる気を出そうとする度に心にブレーキがかかります。毎日心のアクセルとブレーキを頻繁に繰り返すうちに、疲れ果ててしまいました。

電機・情報ユニオン

困ったら、一人で入れる
電機・情報ユニオンに相談を

連絡先

TEL 03-6421-5323

FAX 03-6421-5324

メール: <denkiunion@gmail.com>

